

第59回愛鳥週間

平成17年度 野生生物保護功労者表彰

受賞者一覧

1. (財) 日本鳥類保護連盟総裁賞 (2件)

都道府県名	氏 名	受 賞 理 由
高 知 県	さわだ よしなが 澤田 佳長	1. 昭和30年代から、絶滅危惧種であるヤイロチヨウ（高知県の県鳥）の調査・研究・保護を続け、同鳥を「県の天然記念物」に指定すべく尽力するなど、ヤイロチヨウの研究者として多大な功績が認められる。 2. 現在、絶滅が懸念されているニホンカワウソについて、昭和20年代から調査・研究等を始めており、本種研究の草分け的存在と認められる。 3. 国内における喫急の課題ともいえる「ツル類の越冬地分散」について、中村市でマナヅル・ナベヅルの越冬が始まった昭和47年頃から調査・研究・保護に尽力し、中村市におけるツルの越冬数の増加に大いに寄与したと認められる。
宮 崎 県	すずき すなお 鈴木 素直	1. 宮崎県の教職員として、県内の児童・生徒に対し、永年にわたり野生生物保護に関する環境教育を実践し、環境庁主催の「野生生物保護実績発表大会」で発表（昭和53年）するなど、その情熱は他の教職員の模範となった。 2. 宮崎県野鳥を守る会の創立（昭和42年）に尽力し、その後、県内の野生動物生息調査や環境庁が実施した野鳥特定種調査等に参加するなど大きな功績が認められる。 3. 日本野鳥の会宮崎県支部長を努め、野鳥観察会等の活動を通じて、野鳥保護の推進に尽力するとともに、宮崎県環境保全アドバイザーとして、学校や各種講演会等で野生生物保護の重要性を訴えるなど野生生物保護に大いに貢献したと認められる。

2. 環境大臣賞(6件)

都道府県名	氏名	受賞理由
岩手県	ときた かつお 時田 克夫	<ol style="list-style-type: none"> 1. 多年にわたり遠野市内に生息する野鳥・植物等の生息状況等の把握に努め、昭和35年から遠野市文化財専門委員として、また、平成6年からは遠野市文化財保護審議会委員として文化財の保護や自然環境保全活動並びに思想の普及に尽力した。 2. 平成12年には早池峰地域総合調査に哺乳類班長として参加、その後早池峰地域の希少野生動植物監視員を勤めるなど同地域の野生動植物の保護・監視活動に尽力した。 3. 10年ほど前から小中学校の環境学習に講師として出向き、身近な自然を観察することを通して、野生生物保護思想の普及啓発に多大な貢献をした。
新潟県	ちば あきら 千葉 晃	<ol style="list-style-type: none"> 1. 永年にわたり地元愛鳥モデル校の探鳥会・巣箱の製作等の指導者として、また、市民向けの探鳥会や講演会等を通じて、広く野鳥保護の思想と知識の普及に尽力した。 2. 「レッドデータブック新潟」の作成委員として、また、野鳥保護に関する各種パンフレットの編集委員として、その製作に尽力し、多大な貢献をした。 3. 希少鳥類であるヒシクイ、オオタカ、ライチョウの生息状況調査や新潟県鳥獣保護事業計画に基づくガンカモ類生息調査、その他の各種調査を行い、学術誌に発表する等により鳥類研究の発展に多大な貢献をした。
宮崎県	なかむら ゆたか 中村 豊	<ol style="list-style-type: none"> 1. 枇榔島に生息する国の天然記念物カムリウミスズメの生態調査を長年にわたって行うとともに、その生息環境の保護活動に尽力した。 2. 国、県、市町村の各種野鳥調査や宮崎県版レッドデータブックの編纂に携わった他、宮崎県内唯一の鳥類標識調査員として各種調査や鑑定業務などに携わり、野生生物の保護に大いに貢献した。 3. 昭和50年より宮崎市の海岸に上陸するアカウミガメの調査研究及び保護活動に尽力するとともに、野生生物の生態の専門家として各種の講演を行い、野生生物の保護思想の普及に尽力した。

都道府県名	氏 名	受 賞 理 由
長野県	<small>いいだ</small> 飯田市立 <small>いいだにし</small> 飯田西中学校	<ol style="list-style-type: none"> 1. 昭和38年に愛鳥部が発足して以来40年以上、毎年5月に探鳥会を実施してきているが、平成13年からは全校生徒が参加する探鳥会として実施しているほか、平成16年度からは地区公民館との共催事業として秋の探鳥会も実施している。 2. 小鳥の飼育活動や巣箱掛けなどにより、生命の尊さと生き物にとっての環境の重要性を学んでいる。 3. 長年にわたる愛鳥新聞の発行や、文化祭での自然保護の呼びかけ等により全校生徒と保護者に自然保護の意識の啓発を行っている。
宮崎県	<small>みやざき</small> 宮崎市立 <small>こうなん</small> 江南小学校	<ol style="list-style-type: none"> 1. 昭和55年の開校当時より、学校造成により失った林の復元と少なくなった野鳥を呼び戻すため、実のなる木の植林により「みんなの森」づくりを進めてきた。 2. 学校に隣接した自然林の一部を活用し、PTAとともにビオトープの整備を行い、「江南ビオトープ学習」を行っている。 3. 学校近くで発見された「オオイタサンショウウオ」をふ化させ、江南ビオトープに放流し、継続して観察を行うことで自然保護の意識の高揚を図っている。
宮崎県	特定非営利活動法人 <small>みやざきやせいどうぶつ</small> 宮崎野生動物 <small>けんきゅうかい</small> 研究会	<ol style="list-style-type: none"> 1. 昭和48年の発足当時からアカウミガメの保護活動を開始するとともに普及啓発活動を行い、また、市及び県の天然記念物の指定に向け尽力し、多大な貢献をした。 2. ニホンカモシカを始め、県内の様々な野生生物の生息状況等の調査・研究を行うことにより、野生生物の保護に貢献した。 3. 県、市町村、学校等の要請を受け各種講演等を行うことにより、野生生物保護の普及啓発活動に尽力した。

3. 文部科学大臣奨励賞（2件）

都道府県名	氏名	受賞理由
東京都	はちおうじ 八王子市立 かみかわぐち 上川口小学校	昭和52年愛鳥モデル校の指定を受け、巣箱コンクールに毎年出品。また、平成11年度からは「PTA愛鳥観察会」を開催し、さらに平成15年度からは月1回全校野鳥観察会として継続し、地域ぐるみの活動となっている。毎月の観察会の記録等は、ホームページに掲載している。
宮崎県	かどかわ 門川町立 かどかわ 門川小学校	平成10年度に4年生の環境学習として、カンムリウミスズメの生態調査を行い、環境保護を訴えた紙芝居を制作。以来、カンムリウミスズメの調査は毎年継続し、平成14年度には北海道羽幌町で開催された「日米海鳥シンポジウム」でこれまでの成果を発表。現在もその調査は継続している。

4. 林野庁長官感謝状（3件）

都道府県名	氏名	受賞理由
愛媛県	あんどう かつとし 安藤 勝俊	昭和60年から19年の長きにわたり石槌山系鳥獣保護区管理員として巡視及び鳥獣調査等を行ってきたのみならず、森林及び自然に関する保護及び利用指導並びに美化清掃、標識等の補修など地道な活動を継続して行い、石槌山系の保全に多大な貢献をした。
山梨県	こうふ 甲府私立 きた 北中学校	昭和27年に学校林を設置。以来、毎年の植栽活動や巣箱の設置、野鳥が好む種子をつける低木の保護育成や自然を守り育む体験学習を地域ぐるみで実施している。
宮崎県	たかちほ 高千穂町立 たかちほ 高千穂小学校	校内の樹木にネームプレートを設置することで木に対する関心を高め、また、樹医を招いての巨樹・巨木の観察や生態を学ぶこと等により、自らの植樹活動に活かしながら、巣箱掛けなども行い、野鳥にやさしい環境づくりを実践している。

5. (財) 日本鳥類保護連盟会長賞 (6件)

都道府県名	氏名	受賞理由
茨城県	もぎ みつお 茂木 光雄	平成6年から鳥獣保護員として鳥獣保護思想の普及に尽力するとともに、オオヒシクイの越冬時期(11月上旬～3月下旬)には、ほぼ毎日、観察小屋に常駐し観察を続け、また、平成14年度にはオオヒシクイの繁殖地であるカムチャッカ半島での生態調査を行ったほか、「第1回全国オオヒシクイ会議」の開催に尽力するなど、野鳥保護に多大な貢献をした。
大分県	ごうし のぶよし 郷司 信義	小学校在職中から愛鳥運動に取り組み、退職後も国東町歴史体験学習館の研究者として、子供たちに自然とのふれあいのためのプログラムを実践。その他各種の鳥類保護活動や講演等により自然環境保護の普及啓発に貢献した。
宮崎県	すみだ よしみね 隅田 賢峰	平成6年に動物病院を開業以来、県民や行政機関から持ち込まれる野生鳥獣の治療・リハビリに熱心に取り組み、また、平成8年からは獣医師・一般県民を対象とした「野生生物の救護を考える集い」を開催するなど野生生物保護に貢献した。
北海道	学校法人まゆみ学園 いしやま中央 幼稚園	昭和52年の開園以来、巣箱の設置と冬季の給餌等を継続して実施している。また、ウトナイ湖に飛来する白鳥の観察会等の野外活動を積極的に行い、野生鳥獣と自然環境保護の思想の向上に努めた。
長野県	みのわ 箕輪町立 みのわにし 箕輪西小学校	平成10年度から巣箱の設置と探鳥会(年2回)を継続して実施している。また、平成14年2月から連続1,070日間にわたり学校周辺の野鳥観察を実施し、野鳥の種類、個体数、季節変化、繁殖状況等の詳細な記録を得るとともに、野鳥保護思想の向上が図られた。
宮崎県	さいと 西都市立 つまきた 妻北小学校	平成11年度から野鳥の観察やバードカービング製作を継続して実施しているとともに、校庭や近隣の公園等で身近な自然とふれあう体験活動を展開することにより、野生生物保護と自然環境保護の思想の向上に努めた。

6. 環境省自然環境局長賞（6件）

都道府県名	氏 名	受 賞 理 由
福 島 県	わたなべ <small>みつよし</small> 渡部 光巖	昭和53年に「湊町白鳥を守る会」を設立し、猪苗代湖に飛来する白鳥の餌付けや小動物被害防止の監視活動、釣針被害の防止等継続的な活動に尽力するとともに、地元小学校などでの講演等により、野鳥保護思想の向上に貢献した。
鹿児島県	しもいけ <small>かずよし</small> 下池 和善	ユーラシア大陸に生息するツルの渡りの解明研究に携わり、出水のツルの保護に貢献。また、猛禽類の渡りの調査・研究に長年携わるとともに自然観察会、講演会等により自然環境保護の高揚に尽力した。
兵庫 県	あわじ <small>やまだ</small> 淡路市立 山田小学校	20年以上も前から校庭の木に毎年営巣しているアオバズクの観察と保護を継続的に実施。巣箱や餌台の設置を継続的に実施しているほか、学校周辺の散策コースに「野鳥の小道」を設置し、鳥を紹介する看板の設置等を行った。
宮 崎 県	たかおか <small>たかおか</small> 高岡町立 高岡小学校	平成14年度より「愛鳥モデル校」に指定され、学校近隣の野鳥や校内の楠に毎年営巣するアオバズクを継続的に観察。また、親子での巣箱づくりや、運動会で野鳥を題材にしたダンスを創作・実演するなど種々の愛鳥活動を行った。
福 島 県	財団法人 日本野鳥の会 <small>こおりやま</small> 郡 山支部	郡山の市街地で多く見られるカッコウについての詳細な調査を平成5年から10年間にわたり継続的に実施し、この地域の自然の変遷と野鳥の多様性を明らかにした。また、昭和40年から市民を対象にした観察会や講演会を数多く実施し、野生生物保護の普及啓発に貢献した。
佐 賀 県	い ま り 伊万里鶴の会	日本におけるツルの越冬地の分散化のために全国に先駆けて、ツルの越冬地誘致を目差して給餌活動やシンポジウムの開催、種々の保護活動等を行った。これらの活動が伊万里市民や周辺住民の関心の高まりとなり、同地域の銃猟禁止区域化が実現するなど野鳥保護に多大の貢献をした。

7. (財) 日本鳥類保護連盟会長褒状及び会長感謝状

(財) 日本鳥類保護連盟会長褒状

◆ 個人(20人)

都道府県名	氏名
北海道	小西 敢
群馬県	須田 けい
群馬県	土屋 等
埼玉県	鈴木 由美子
石川県	谷内山 博
福井県	柳町 邦光
福井県	組頭 五十夫
山梨県	坂本 弘子
静岡県	小林 洋四郎
愛知県	武田 明正
滋賀県	金谷 州明
大阪府	稲森 郁子
奈良県	伊藤 福男
和歌山県	松本 三郎
和歌山県	平岡 照章
香川県	河内 一男
香川県	久保田 富士男
福岡県	佐本 一雄
佐賀県	森本 満樹
熊本県	杉田 猛

◆ 学校(20件)

都道府県名	学校名
北海道	新冠町立明和小学校
岩手県	陸前高田市立気仙小学校
埼玉県	小川町立西中学校
千葉県	茂原市立新治小学校
富山県	南砺市立福光中部小学校
岐阜県	郡上市立大和第一北小学校
岐阜県	高山市立久々野小学校
静岡県	静岡市立長田北小学校
愛知県	幡豆町立東幡豆小学校
愛知県	音羽町立萩小学校
京都府	京都市立宇多野小学校
大阪府	能勢町立西中学校
兵庫県	明石市立花園小学校
兵庫県	社町立鴨川小学校
岡山県	真庭市立美甘小学校
山口県	美祢市立川東小学校
愛媛県	松野町立松野西小学校
愛媛県	松山市立五明小学校
高知県	土佐山田町立繁藤中学校
鹿児島県	蒲生町立漆小学校

(財) 日本鳥類保護連盟会長感謝状(2件)

都道府県名	団体名
宮城県	大河原白鳥を守る会
東京都	特定非営利活動法人 自然環境アカデミー

8. 環境省自然環境局長感謝状（62件）

(1) 野生生物保護行政従事者（3件）

都道府県名	氏名
愛媛県	田代善二
熊本県	紫垣英道
宮崎県	藤本洋一

(2) 鳥獣保護員（59件）

都道府県名	氏名
北海道	黒一男
北海道	安澤正美
北海道	中山力雄
北海道	田中正彦
北海道	小西忠則
北海道	羽原啓市
北海道	山下正明
北海道	井上政一
北海道	水戸信夫
北海道	野々下聰
北海道	赤堀正道
青森県	谷川保博
岩手県	古館元直
岩手県	佐藤辰巳
岩手県	佐藤重典
宮城県	荒井正宏
山形県	大内明
山形県	井荻正行
福島県	先崎普
栃木県	君島昌夫
群馬県	内田穂積
群馬県	林安弘
埼玉県	桜井勝仁
埼玉県	須藤敦夫
千葉県	飯田美一
千葉県	小川淳
千葉県	中村義徳
千葉県	渡辺廣
千葉県	高橋忠一
新潟県	渡辺攻

都道府県名	氏名
新潟県	常田輝知
新潟県	早津美代吉
新潟県	青木政文
山梨県	依田忠紀
滋賀県	奥嶋健次
滋賀県	山口登
京都府	井上敏博
兵庫県	小林恭
兵庫県	大塚勝彦
兵庫県	松本和章
島根県	杉原巳左雄
岡山県	中山彰芳
広島県	岩本敬一郎
山口県	宗正久夫
山口県	瀧本富士人
山口県	秋本慎也
山口県	原田量介
山口県	竹林啓助
愛媛県	平田啓吾
愛媛県	赤瀬笑一
高知県	森田理輝
福岡県	畑末男
福岡県	岡上善磨
佐賀県	高添一文
宮崎県	武内功
宮崎県	永田等
宮崎県	松掛芳郎
宮崎県	田中實喜
鹿児島県	赤瀬川淳二